

月刊 ♡ はあむふるあたご

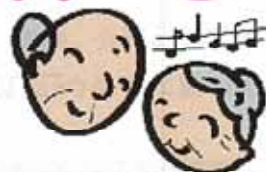
2月 第18号

＜発行＞平成 19 年 2 月 1 日

＜発行元＞〒951-8051 新潟市新島町通三の町 2284 番地 ＜発行者＞ 木村 淳

株式会社 はあとふるあたご

電話 025(228)5000(代) FAX025(228)4000



「飾り駒(左馬、王将)」

デイサービスセンター坂井東 お客様 桑原 輝司様

目次

経営理念・・・・・・・・・・・・・2

事業所だより・・・・・・・・・・・・・2

職員紹介・・・・・・・・・・・・・5

シリーズ 私の自慢・・・・・・・・・・・・・8

伊東先生のコラム 第18回・・・・10

介護予防セミナー in 新潟・・・・11

編集後記・・・・・・・・・・・・・12



株式会社はあとふるあたご

<経営理念>

わたしたち はあとふるあたご は、
『“人” を一番大切にします』
これが、わたしたち はあとふるあたご の基本理念です。
すべての社員が
はあとふるあたご で働くことに幸せを感じます。
わたしたちが幸せに働けるのは、
私たちを必要としてくれるお客様がいらっしゃるからです。

事業所だより

デイサービスセンター柳都大橋

新年あけましておめでとうございます。

デイサービスセンター柳都大橋では、お正月の企画としてお客様と職員で「よせ鍋」を一緒にいただきました。

元旦当日は12名のお客様が来てくださいましたが、例年にはない、晴天の一日で、皆様口々に「なんだか元旦っていう気がしないねえ」とおっしゃっていました。

1人暮らしをされているお客様もいらっしゃる方で、「鍋なんて久しぶりに食べたわ」とおっしゃる方や、「みんなで食べるとやっぱりおいしいねえ。本当においしい。」と喜んでくださり、職員も交えてお正月のお話や、干支の話などをしながら、楽しい一時を過ごしていただきました。



当日は、職員によるかくし芸を見ていただきましたが「こんなに笑えて、いい日だったよ。よかった。」と、お帰りになる際皆様に言っていただけてとても嬉しく思いました。

今年1年、またお客様に喜んでいただける企画をたくさん用意したいと思っております。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

デイサービスセンター柳都大橋

小林 恵

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

「居宅介護支援センター」

★「認知症」について

認知症とは、脳の機能が低下することにより、記憶・判断・思考が低下し日常生活に支障がでてくる病気です。認知症の原因もいろいろです。また、症状が似ている病気や内服している薬の副作用によっても一時的に似た症状になることがあります。

ですから、正しい診断を受けることが大事といわれています。

治療で一番大事なことは、残っている機能をなるべく長く維持できるように支援することです。その為には、周囲の人がどのように接するかが重要です。

担当している利用者様の介護者（妻）が「どうしてそんなことするの！と怒るとご主人は厳しい顔になる。自分の接し方が悪かったと反省します。」と話されました。とは言えなかなかできることではありません。家族とりわけ直接介護されている人の負担は大きいものがあります。早いうちから馴染みの場所（デイサービスやショートステイなど）をつくり、本人を理解してくれる所の利用をお進めします。安心できる良い環境が必要です。



認知症に限らず、自分が介護されるとしたらどうして欲しいかを考える事も大事です。

居宅介護支援センター柳都大橋

橋本 多賀子

電話 025-228-7700 FAX 025-228-4000

デイサービスセンターさかえ

私共、デイサービスセンターさかえでは、今年一年のご挨拶と昨年の感謝の気持ちを込めて、手作りの写真たてをお一人お一人にお渡しする事となりました。

昨年末よりお客様と共にフラワーアレンジメントに挑戦し、好きな色の花や葉を飾りつけ、思い思いに仕上げて頂きました。

お客様だけでなく職員もアレンジメントは初めてでしたが、個性あふれる素敵な作品ばかり。



完成した写真たてには、お客様の笑顔いっぱいの写真をお入れし、メッセージを添えてお渡し致しました。どのお客様も大変喜んでくださり、職員一同嬉しい限りです。

今後もお客様の笑顔あふれるデイサービスセンターにしていきたいと思えます。

デイサービスセンターさかえ

伊藤 勇太

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

デイサービスセンター城北町

先日、近隣にある小学校の児童の皆さんと交流の場をもつことができました。

風船バレーやぬり絵、メンコやかるたなど、お客様と一緒に楽しめるゲームなどを児童の皆さんが企画してきて下さり、グループごとに取り組まれました。

メンコに挑戦されたグループでは、「何十年ぶりになるなあ」というお声が出ていましたが、始めると子どもの頃を思い出され、懐かしそうに夢中になっておられました。

また、ぬり絵に取り組まれたグループでは、「この色は何色にした方がいいかなあ」というお客様の声に「この色はどうですか？」と相談しながら、完成に近づけていく微笑ましい場面も見られました。



デイサービスセンター城北町

小泉 美咲

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335

グループホーム新津

★12月25日 クリスマス会

まずは、ケーキ作りです。生クリームと果物をたっぷり使い、食べ応えのある豪華なケーキを作りました。

手作りのケーキの味は格別だったようです。

そして、職員扮するサンタクロースからのプレゼント。ほんのささやかなものなのですが、皆さまとても喜んで下さいました。



★12月27日 応急手当講習会



緊急時に備え、心肺蘇生の方法、AED（自動体外式除動器）の使い方を勉強しました。入居のお客様も一緒に参加していただいたのですが、真剣な顔で話を聞いていらっしゃいました。

緊急時にこそ、落ち着いて冷静に対応しなければと感じた講習会でした。

グループホーム新津

木根 幸子

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

通いなれたデイサービスで、気心知れたスタッフと！！住める！泊まれる！！

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

先日、落語や昔の流行歌などを施設や町のイベントで披露されている、世間亭東志郎さまが来所してくださいました。



デフロアに設置された演台を目の前にされたお客様は、何が始まるのだろうとドキドキしながら待っていると、登場の音楽と共に東志郎さまが出てこられ、小話や落語を話してくださいました。とても分かりやすい内容で、お客様も終始笑顔で過ごすことができました。

最後に南京玉すだれを見せていただき、あっという間にすだれの形が変わっていく様子を、お客様も私たち職員も見とれるばかりでした。

今後も、お客様に楽しんでいただける行事やイベントを提供していきたいと思っております。

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原 渡部 義孝

電話 0250-62-8888(デイ)

0250-62-8886(ショート)

FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)

職員紹介 No. 17

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原 渡部 義孝

皆様、はじめまして。

私は、1月より「デイサービスセンター水原」「ショートステイ水原」にてセンター長として勤務しております、渡部と申します。

以前は、本社の企画室・総務部の一員として3年6ヶ月業務に携わって参りました。今回勤務しております『水原』は、企画室の際関わっており、1年ぶりに帰ってきたような感じがしています。



私は、介護の現場経験は全くありませんが、出来る限りお客様とのスキンシップが取れるようスタッフと共に努力していきたいと思っております。

不慣れで、頼りないところがあるかと思いますが、お客様からご指導頂きながら成長していきたいと思っていますので何卒宜しくお願い致します。

福祉用具事業部

今回は、浴室内の手すりについてです。

ちょっとした工夫が入浴を安全・快適にします。

浴室内で滑って転倒しそうになったことはありませんか。

タオル掛けや蛇口は手すりとは違い、強度不足のため大変危険です。

写真のように手すりを設置すると、浴槽の出入りや立ち座りが安全になります。また、浴槽内や洗い場の足元に滑り止めマットを敷くのも有効です。

使う方に合わせた設置場所をご提案いたします。

どこに手すりが必要かをお考えなら、ぜひ、ご相談ください。

次回はトイレの手すりについてご紹介いたします。



使う方に合わせた手すりの設置で、安全な入浴を。

お問い合わせは 福祉用具事業部 柳都大橋 025-228-5002

新 発 田 0254-23-1173

上 越 025-531-0688

デイサービスセンター松浜



昨年デイサービスセンター松浜では、12月17日から一週間、お客様に「ゆず湯」を楽しんで頂きました。

芳醇でさわやかな“ゆず”の香りが浴室一杯に広がると、「良い香りだねえ！」「あったまるねえ！」と皆様とても素敵な笑顔を見せて下さいました。

そして、浴槽に浮かんだ沢山の“ゆず”に囲まれた皆様のお肌がつるつる、ピチピチになったのは言うまでもありません。

沢山の“ゆず”は、お客様宅のお庭に実ったものを頂きました。本当にありがとうございました。

デイサービスセンター松浜にいらっしゃるお客様は、今年も風邪知らずでお元気です。



デイサービスセンター松浜

石崎 徳幸

電話 025-255-7701 FAX 025-225-7705

デイサービスセンター横越

昨年の12月23日、25日に「クリスマス会」を開催致しました。

お客様と職員でクリスマスの歌をうたったり、輪投げゲームをしたりして楽しんでいただきました。また、職員による手品やよさこいソーランの踊りをみていただいたのですが、涙を流して喜んでくださったお客様もいらっしゃいました。



「こんなクリスマスは初めてだ。」「たの～しかったよ!」と、帰るまで何度も言っていただき、職員一同、お客様と楽しい時間を共有できたことをうれしく思っております。

今後もいろいろ企画していきたいと思います。

デイサービスセンター横越

成田 洋子

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236

デイサービスセンター河渡本町

明けましておめでとうございます。

デイサービスセンター河渡本町では、お正月になじみのある遊びをお客様と一緒に行いました。コマにけんだま、書道など皆様熱心に取り組まれていました。テーブルの上にコマを見つけうると「やってみようか」と自ら手に取られ、ヒモをまきコマ回しに挑戦です。1回目、2回目はなかなかうまく回りませんでしたが、勘を取り戻した3回目には見事に回されて、お客様にも笑顔が見られました。「昔はこれをぶつけて遊んだよね」と昔を懐かしむ声があちらこちらで聞かれました。



これからも季節を感じられるレクリエーションを取り入れ、お客様と共に楽しい時間を過ごしていきたいと思ひます。

本年もデイサービスセンター河渡本町をよろしくお願い致します。

デイサービスセンター河渡本町

米内山 寛規

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3010

デイサービスセンター坂井東

今回は、「雪つばきハーモニィの会」の4名の紳士による演奏会をご紹介しますと思います。

皆さんの口から懐かしい童謡や、歌謡曲の調べが奏でられ、お客様もそれに合わせて歌われます。一曲終わると、軽く司会の方が場を和ませる会話をいれられて、その間にハーモニカを交換されました。これは、それぞれの曲に合ったキィのハーモニカにされるのだそうです。

中盤は、4名の方がそれぞれ独奏を。最後は、演奏に合わせてお客様が全員で2曲大合唱されて、とても楽しい演奏会でした。

実は皆様は、9月に私共のセンターでいろいろなボランティアさんが来られているのを聞きつ



けられて、下見をして入念に準備をされいらした方達でした。「雪つばきハーモニィの会」は30名以上のメンバーからなり、男女ほぼ半々のグループで週2日集まり練習をされているそうで、今日のお客様も郷愁を誘うハーモニカの調べに喜んでいました。またおいでいただくお約束をして演奏会はお開きとなりました。

デイサービスセンター坂井東

稲野 正晃

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

シリーズ 「私の自慢」 No. 18

「木工細工」

デイサービスセンター坂井東 お客様 桑原 輝司様

先月号に続きデイサービスセンター坂井東から、お客様の桑原輝司様をご紹介します。

作品は、2回目の登場になります。今回は、自宅工房でたくさんの作品に囲まれ作業をされている様子にもご協力していただきました。

作品を作るきっかけは、定年後お庭にひょうたんを栽培されそのひょうたんにニスをぬったりし、大きさも大・中・小と分け作り始めた事だそうです。さらに10年前から近所の大工さんからいらなくなった木材を調達し、「将棋の駒」「絵馬」「左馬」等々数多く作ってこられました。

「左馬」は、「うま（馬）」という字を逆さにした「まう（舞う）」を表し、「舞い」はおめでたい席で催されることから、福を招くといわれます。本来、馬は人に引かれますが、左馬は人（幸運）を呼び込むことで、吉祥の象徴とされております。

当デイサービスセンターにも多数の作品を飾らせていただいております。皆さんもぜひ一度見学にお立ち寄りください。



グループホーム五泉

★毎年恒例の餅つき

12月28日の午後、グループホーム五泉1階フロアにおいて、毎年恒例の餅つきが行われました。

フロアの真ん中に臼を置いて、入居のお客様、御家族、知人の方など大勢で周りを囲むように座り、『よいしょ！よいしょ！』の掛け声と共に、代わる代わる杵を持ち、一臼つきました。お客様の中には、とても上手に餅つきをされた方もいらっしゃいました。



つきたてのお餅は、鏡餅用に丸め、残りはちぎって、あんこやきな粉をまぶし、全員でいただきました。皆様とてもおいしそうに召し上がられていました。

本年も健やかでよい年でありますように。

グループホーム五泉

金子 千佳

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

グループホーム三条

★初詣

「初詣と言ったら八幡様だよ。」

というお客様の一言で、ご希望される方と一緒に、市内の八幡宮に初詣に行ってまいりました。



今年は珍しく雪のないお正月で道足もよく、「あったかいねえ」と笑顔がこぼれてきます。

本殿の前に立つと、皆様神妙な面持ちになられて、お賽銭を投げて一生懸命お祈りされてました。

皆様、どんなことをお願いされていたのでしょうか。

私たちは、この穏やかな日々を皆様とずっと過ごせるようお願いしました。

グループホーム三条

難波 淳

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

伊東先生のコラム 第18回

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

あけましておめでとうございます。年の初めから運（うん）のついた話を一つ。。。。。

肥溜めに落ちた男の話

私は、岩手医科大学の出身です。大学の実習は臨床実習のみならず基礎医学実習も行います。法医学実習・病理実習・生理学実習・解剖実習・有機化学実習・薬理学実習・公衆衛生実習などです。公衆衛生実習は自主研究もありました。私たちの班は夏休みを利用して小岩井農場の尿尿処理施設（大規模ラグーン式尿尿処理）の尿尿処理能力の研究をしました。ラグーン式尿尿処理施設は、尿尿を大規模な肥溜めに貯留し有機的分解を図るものです。私たちは24時間30分おきに巨大な肥溜めに舟を漕ぎ出し、中央から尿尿を採取それを分析しました。

これを7日間。春夏秋冬のそれぞれで行いました。交代にテントに宿泊し採取します。小岩井農場の好意でレストランで食事は頂きましたが、、とても長い研究でした。

ある日、I君が舟を漕ぎ出し採取を開始した時です。バランスを崩し、ラグーンに転落してしまいました。ラグーンは第一ラグーンから第四ラグーンまで順次流れていきますが、第一ラグーンは尿尿そのもの（肥溜めそのもの）です。よりもよってI君が転落したのは第一ラグーンでした。おぞましい匂いと容姿。ゾンビ映画を見ているような感じです。全てがスローモーションの様でした。尿尿の匂い（少なくともエピソードの記憶）は彼が卒業するまで取れませんでした。そんな彼は、今は無医村に赴任し、日夜、診療に励むヒューマニズムの塊のような人となっています。全国的に有名な沢内村（高齢者医療費ゼロとした全国初の市町村）です。

沢内村は新聞が翌日にならないと届かない地域でした。いまは、彼の尽力もありとても魅力的な環境の村となっています。

訪問看護ステーション柳都大橋

この度、諸般の事情により平成19年1月11日をもって訪問看護ステーションを閉鎖する運びとなりました。平成12年4月よりサービスを開始して以来、6年9ヶ月に渡り、多くの皆様にご愛顧頂き誠にありがとうございました。また、閉鎖に伴い、大変ご迷惑をお掛け致しました事、お詫び申し上げます。このステーションでの経験を活かし、スタッフ一人ひとり新たなスタートをきりたいと考えております。長い間、本当にありがとうございました。

訪問看護ステーション スタッフ一同

介護予防セミナーin新潟

1 に運動
2 に食事
ほぼ6割が運動に無関心

昨年12月10日、健康医科学協会が開催した介護予防セミナーには、看護・保健師、介護の専門家、フィットネスインストラクター等が出席され熱心に介護予防エクササイズのノウハウ修得に励んでおられました。その一部をご報告します。



簡単用具を使った介護予防エクササイズ（レジスタンストレーニング）はあとふるあたごデイサービスセンターで、すっかりおなじみのソフトジムボール、スカーフ、わりばし、ベルト、チューブなどを使った機能改善エクササイズでは、運動に無関心な方々にどう楽しく継続して目標の運動量に近づいて頂けるか？常に新しい発想。工夫していく事の大切さを学んだ様に思います。特に、ムーブメントスカーフは講師の石井千恵先生が、みのもんたさんの昼の番組「午後は〇〇おもしろいテレビ」でハンカチ体操として紹介した事もあり皆さんの注目の的でした。



急激に衰える足腰。日常生活の中でどう運動量を増やしていけるか？

生活習慣病対策、メタボリックシンドロームを予防・改善していく事が介護予防につながっていくという取り組み。医療・福祉・フィットネス、各分野で専門知識・技術のレベルアップを図り、国をあげて国民みんな健康にという「健康日本21」に賛同し取り組んでまいります。

日常生活動作でよさこいソーラン節！！（おそうじ編）

今年も元気にどっこいしょう！どっこいしょう！ソーランソーラン♪

お近くのデイサービスセンターまでお出掛け下さい。一緒に足・腰、鍛えましょう！

健康支援トレーナー 皆川 京子

必要としてくれる人がいるから… 自然と笑顔で働ける場所

はあとふるあたごでは、
一緒に働く仲間を募集しています。

募集中のお仕事

介護職員・生活相談員・看護師
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
経験者大歓迎です。

育児休業・介護休業取得実績多数あり！
未経験者には各種研修やOJTなど、
安心して働ける職場環境です。

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051 新潟市新島町通3ノ町2284番地

(株)はあとふるあたご 採用係

在宅介護の総合サービス



はあとふるあたご

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000

編集後記

昨年の末「2007年こそは！」と思っていたのですが、

やってしまいました…。みごとな「正月太り」です。

更なる減量にはもちろん努めますが、それ以上に、皆様にご満足頂ける紙面づくりを目指してまいりたいと思います。

どのような些細な事でも構いませんので、何かお気づきの点が御座いましたら、ご連絡いただけると幸いです。

＜連絡先＞ はあとふるあたご グループホーム三条

電話 0256(36)5555 FAX 0256(36)5556

＜編集委員＞

稲野 正晃(デイサービスセンター坂井東)
茅野 弘美(訪問看護ステーション柳都大橋)
中山 卓(福祉用具センター新発田)

古野間 信介(総務部)
阿部 充子(居宅介護支援センター坂井東)
難波 淳(グループホーム三条)